

2023年 10月 8日 《 聖 餐 式 》

主 日 礼 拜

司 会 ②石井 秀人兄

奏樂

祈 禱 ②小山美枝子姉

賛美 聖歌593番「ああめぐみ！」～Once Again～

平和の祈り

聖書朗読 ヨハネの第一の手紙4章7～11節

特別賛美 プレミアムクワイア&バンド

メッセージ 「ここに愛がある！」

石井 潤 牧師

聖餐式 賛美「主イエスの十字架の血で」

献金/頌栄 聖歌229番「アメイジング・グレイス」

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛美 「主イエス神の愛」

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします!☆
《今週のお知らせ》

★本日は聖餐式。主イエス様の十字架の救いと復活の御業をほめたたえます！！

☆今週の祈り会：○早天祈祷会、明朝6時。 ◎木曜祈祷会：①午前10時半

(大和祈禱会ライブ映像)。 ②夜7時半。 ○準備祈禱会：土曜夜8時。

★来週の日曜礼拝では、角田裕美子姉の召天一周年の記念の時を持ちます。

(司会：石井秀人兄／祈り：白川達男兄)。その後、12時半より、教会納骨堂前にて「秋の納骨式(小山哲兄)及び召天者記念礼拝」を行います。

☆一年に一回聖書を完読できる！ *Bible Reading Plan* [10/8- /15]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	イザヤ 1-4	5-8	9-12	13-16	17-21	22-25	26-28	29-32
チェック	○○○○	○○○○	○○○○	○○○○	○○○ ○○	○○○○	○○○	○○○○

「ここに愛がある！」

～真の平和は真の愛によってもたらされる～

「『神を愛している』と言いながら兄弟を憎む者は、偽り者である。現に見ている兄弟を愛さない者は、目に見えない神を愛することはできない。神を愛する者は、兄弟をも愛すべきである。」「わたしたちが神を愛したのではなく、神がわたしたちを愛して下さって、わたしたちの罪のためにあがないの供え物として、御子をおつかわしになった。ここに愛がある。」

ヨハネの第一の手紙4章20・21、10節

パソコンでデザインを作って、それをプリンターで印刷すれば、その通りにデザインされたものを実際に手にとることができる。私たちの頭の中にあるイメージが実際に形となってあらわれま

す。しかし、これらは、パソコンやプリンターが私たちを愛しているから、その通りに従順になってイメージを形にするわけではなく、機械がその役割をそのまま果たしているだけに過ぎない。神様と私たちとの関係は、当然ですが、人間と機械との関係とは全く異なります。私たちは信仰と意思をもって神様の願いに耳を傾け、その願いを受け止め、従い、実践します。それは、愛ゆえだと言えます。その私たちと神様との関係のために、神様は前もって、最大のプレゼントである御子イエスを私たちに下さいました。それは、最大の愛のしるしです。神様と私たちとの関係が、本当に特別なものである、唯一無二の関係である。切っても切れない関係であることの証拠でもあります。

そんな素晴らしい神様との関係を持っているにもかかわらず、私たちがその愛を無視しているとしたら、何という薄情な存在であろうか。神様のお心はどれだけの淋しさで満ちておられるだろうか？愛の反対は憎しみではなく、無関心であると言われます。私たちの心が神様への感謝の心で、感動で一杯でないとするならば、私たちは神様の愛に対して無関心であるということです。私たちは神様を愛していないということになります。

上記のヨハネの手紙のみことばは、「神を愛している」ということばについて語っています。御子を私たちに下さるほどに愛している神様の愛に対して、私たちは愛を持って応えているのか？という問いです。目の前にいる兄弟（信仰の友）に対して具体的に愛を表さないということは神をも愛していないということだと。そもそも、私たちは神を愛することなどできない存在なのではないかとも考えさせられます。

私たちは愛に乏しい存在です。人を愛する愛、神を愛する愛が私たちには欠落しているのだと思います。だからこそ、私たちは神の前にぬかずき、へりくだって、必死になって愛である神御自身を求めるという飢え渇きが生まれるのだと思います。

愛はキレイ事ではありません。形でもありません。「今日は愛を表現できたぞ！」と自己満足するものでもありません。とことん、へりくだって、謙遜になって、求め続けるものであると思います。「主よ、今日もわたしをあなたの平和の道具、愛の道具として用いてください。あなたが求める方の所へ行き、あなたの愛を表すことができますように！」と祈りつつ進みましょう！

